

あけぼのすぎ

都立府中療育センター新聞 第461号 発行日 平成28年4月28日

着任挨拶

あんどみみのる

副院長 安藤 稔

20年以上前、ストックホルム（スウェーデン）に留学する機会があり、そこで3年間を家族と一緒に生活しました。当時からの北欧の福祉大国では、保育、教育、医療、介護サービス体制は地域包括的に整備されていたので、日本の立ち遅れを感じていました。しかし、4月に当センターに着任して早々、東京都の福祉行政をちょっと見直しました。医療法に基づく「病院」、児童福祉法に基づく「医療型障害児入所施設」、障害者総合支援法に基づく「療養介護事業所」を三位一体化させ総合的な養育を提供する当センターが約50年前に東京都により開設されていたことは、驚きであり、一都民として誇りを感じます。重症心身障害の概念を法的に定めているのは日本だけであり、「療育」にあたる適切な英語表現も見あたりません。これらは福祉王国を自負するスウェーデンにもないものです。



重症心身障害児（者）の方々に、1対1で真摯に立ち向かい、専門技能を日々研鑽しつつ、長年経験を積み重ねてきた職員たちは、当センターの宝であり力であります。こうした方々の熱意と努力を大切に、伝統を生かしつつも現状に甘んじることなく、今後も一層良質な療養を提供できるように、私も微力ながら努力する所存です。どうぞ宜しくお願い致します。

退任挨拶

しばやまたかお

前副院長 柴山 隆男

平成28年3月末日をもって東京都立府中療育センターを退職いたしました。在職は2年と短い期間でしたが、皆様には大変お世話になり感謝しております。私は、4月1日より、八王子に在る特別養護老人ホーム（青陽園）に隣接する診療所に勤務しております。外来診療の他に青陽園（160床）の利用者も主治医として診療しております。敷地は44,227平方メートルと広く、敷地内には私の所属する診療所と青陽園の他に、新浅川園、第二青陽園、からまつ保育園など様々な施設があります。府中療育センター元院長の小野澤先生が週2回来てくださり、診療所の他に新浅川園と第二青陽園の診療も行って頂いております。診療所の外来は近隣の一般の患者さんが来ますので、当然のことながら私の専門の肝臓以外の様々な疾患も診ております。青陽園の利用者は平均介護度が4.5ですので、「寄り添う医療」を心がけながら診療しております。柳瀬院長がいつもおっしゃっていた「利用者寄り添う医療」を府中療育センター在職中に経験させて頂き、非常に感謝しております。



府中療育センターは4年後に規模も大きくなり新しく立派な施設となります。今までと同様に、これからも、様々な職種の全職員が垣根を取り払って話し合い、協力し合い、一丸となって、まさに東京の療育の中心施設にして頂きたいと思っております。皆様の御健勝を心よりお祈りいたします。

着任挨拶

たけした まさる

事務次長 竹下 勝

4月1日付で事務次長に着任しました竹下です。

3月までは社会福祉法人東京都社会福祉事業団（管理団体）で福祉・医療人材の確保育成、施設整備などの法人運営に携わっていました。

以前、療育施設に勤務した経験がありますが、まだ、日も浅いですが、その施設との共通点や異なる点を実感しながら仕事をしています。

府中療育センターの理念である「質の高い療育・医療サービスを提供し、重症心身障害児者の生活が豊かなものになるよう支援します」のもと、私もセンターの一員として各部門等と連携を図りながら取り組んでいきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

着任挨拶

わたなべ くみこ

看護担当科長 渡邊 久美子

4月1日付で多摩総合医療センターから異動してまいりました渡邊と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

私は、6年前の平成20年、21年に府中療育センターで人材育成担当科長としてお世話になりました。

職員の皆様一人ひとりが、利用者様に暖かい療育（看護）・医療を提供されている職場でまた一緒に働くことができること大変嬉しく思います。

4月より再度人材育成担当科長として業務をさせていただきます。

職員の皆様が心身ともに健康で働くことができ、利用者様により質の高い療育（看護）が実践できるよう、微力ではありますがご支援できればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

着任挨拶

てらやま よしやす

薬剤科長 寺山 義泰

4月1日より、府中療育センターの薬剤科長として着任しました寺山義泰でございます。府中療育センターには初めて勤務しますが、ここは府中市でも国分寺に近い場所であり、子供の頃から親戚の家が国分寺駅近くにあるので、この周辺は親しみのある地でもあります。

府中療育センターは私が今まで経験のない、療育・療育を中心とした施設です。この中で薬剤科は、利用者の皆様が服用する薬の調剤や、注射薬や消毒薬の管理など院内の医薬品一般を取り扱っている部署であります。少数精鋭ではありますが、薬剤科としてできることをセンターの皆様と一緒に考え、実行していきたいと考えております。薬剤科ともども、よろしくお願いいたします。

着任挨拶

かさいたけし

指導科長 笠井 剛

この4月より指導科長として着任した笠井と申します。今回、北療育医療センターより異動して参りましたが、その前の平成10年4月～平成19年3月までの9年間、府中療育センターの指導科（通所）で勤務させていただいていました。9年振りに通る道々やキャンパス内の新緑に目を和ませながら日々通勤しています。

センター内でも、利用者やご家族の方に久しぶりにお会いする度に嬉しい気持ちになっていますが、一方では、当時と変わっている点や改築を控えていること等もありますし、また私自身も違った立場や職責もありますので、その自覚を持ちながら、皆様のお役に立てるように新たな気持ちで取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

退任挨拶

まつしま まさのり

前指導科長 松島 匡典

利用者の皆様、ご家族の皆様、職員の皆様、大変お世話になり有り難うございました。私はこの3月末で退職となりましたが、府中療育センターでの8年間は、沢山の感動と学びをいただいた、アツという間の時間でした。入都のきっかけは、大学生協で手にした“車いすの青春”という1冊の本でした。振り返れば、歩く重症児の世界から出発して、最後に重症心身障害の世界に至ったことで、療育の世界が、自分の中でようやく1本の線につながったような気がします。利用者の皆様は、言葉を超えた明るい光で周囲のみんなに沢山の励ましや気付きを伝えてくれます。そして、日夜献身的に我が身に代えて子を守ろうとするお父様お母様方の姿は、無上の愛を背中で論してくれました。職員の皆さんが実践する、利用者への“熱い思いと優しさ”は、31年に新センターが竣工した後も、大切な宝物となっていくことでしょう。今後の府中療育センターの益々のご発展と、皆様のご健康、ご多幸をお祈りし、退任のご挨拶とさせていただきます。有り難うございました。

人事異動

	事務室	医局	薬剤科	検査科	栄養科	看護科	訓練科	指導科	合計
退職者数	2	1	1		1	15	1	2	23
転出者数	6			1	2	9		3	21
転入者数	8	1	1		1	14	1	2	28
新規採用者数	1	1				8		1	11
再任用者数	3		1	4	4	8		3	23

※退職数・転入数には、退職後、引き続き再任用された職員を含む。
 ※再任用者数は、平成28年4月1日現在数。

平成27年度「福祉サービス第三者評価」の結果について

事務長 平山 信夫

福祉サービス第三者評価は、第三者の評価機関が様々なデータやヒアリング、施設調査などをもとに、施設の運営やサービス等について客観的な評価を行い、その結果を広く公開する制度です。このたび27年度の評価結果が出ましたので、概要を報告します。

- ・ご家族へのアンケートでは、総合的な感想が「大変満足」「満足」の合計は入所95.5%、通所91.6%となりました。
- ・施設の「組織マネジメント」、「サービス分析」に関する項目の評価は、全項目について満たしているとの評価結果となりました。
- ・特に良い点として、利用者の摂食機能に合わせた食事形態を整備し、盛り付けや栄養面に配慮した「おいしい食事」の提供に取り組んでいることや、多職種の専門性を利用者の日中



活動に生かしていることなどが、一方、さらなる改善が求められる点としては、OJTリーダーの育成のしくみを確立していくことや、利用者の権利擁護の観点から、設備面や支援方法についてさらに検証していくことなどがあげられました。

今後、良い点はさらに充実を目指し、さらなる改善を求められた点については、改善に向けた検討、取り組みを進め、より一層のサービス向上に努めていきます。

なお、詳細については、玄関ロビー及び通所待合室の本棚にファイルがありますので、ご覧ください。また、当センターのホームページからもご覧になれます。

苦情等解決第三者委員会について

センターでは、ご家族の皆様からのご意見、ご要望などを第三者の立場でお聞きいただく第三者委員を委嘱しているところです。28年4月から新たな委員に委嘱することとしましたので、ご紹介いたします。

第三者委員氏名 野坂 昭弘 (ノサカアキラ) 氏
連絡先電話 042-575-9272

センター新聞編集委員

委員長 事務次長 竹下 勝

委員 医師 齋藤 菜穂、看護科 山城 いつ子・山本 裕子、薬剤科 安達 紀子
栄養科 土屋 明治、訓練科 梶野 聡、指導科 丸山 秀子、事務室 田中 稔浩

〒183-8553
東京都府中市武蔵台2-9-2
東京都立府中療育センター
電話 042(323)5115
Fax 042(322)6207

--*ホームページもご覧下さい*-*-*
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html>